

令和3年度 第1回 ちょこっと♡助っ人ポイント制度 部会準備会

令和3年6月30日(水)

午後6時30分～8時30分

区社会福祉協議会 第1・第2会議室

【出席者】

地域福祉推進会議委員 5名

区役所 岡地

区社協 西川、大山、金子

1) 議論内容

- ・名称は「ちょこっと♡助っ人ポイント制度」とする

《協力団体》

- ・1年目は対象を絞ったプレ実施とし、2年目以降、対象を広げる
- ・協力依頼（候補）：障がい者施設・子ども食堂・NPO法人・病院・体制整備事業の居場所
- ・それぞれの分野からモデルを1・2か所選定する
- ・できる限り各地域に分散させる

【体制整備事業の居場所について】

- ・麻雀の会など居場所づくりには、参加者はいるが、運営側には回ってもらえない課題がある
- ・昔からある地域の活動では入りにくい場合もあるが、体制整備で立ち上げた居場所の方が取り組みやすいか

【病院について】

- ・ボランティアを求めているが、どのようなニーズがあるのか聞き取りが必要
- ・コロナ禍で難しい部分もあるか

- ・協力団体の理解が必要となるため、説明会等を実施する
- ・トラブル発生時には事務局が対応する

《活動者一覧について》

- ・活動内容や必要人数、要望などのアンケートを行い、活動者向けに一覧を作成する
- ・活動内容・ボランティア経験の有無・付与ポイント数などを一目で分かるようにまとめる

《ポイントについて》

- ・ポイントは時間単位で付与する
- ・気軽に参加できるような「0ポイントボランティア」についても実施する
(ポイントは付与しないがスタンプは押す・お弁当を配布する など)
- ・ポイント引き換えカタログ
(現金に限らず、イベント参加券や施設で作った物品・お菓子など提供できるもの)

《ボランティアへの説明会》

- ・始めにオリエンテーションは必要か（社協で説明を受けてから活動開始）
 - ・ポイントカードの裏に心得を書いておくだけでは不十分か
 - ・定期的な研修を実施するほうが良いか（個人情報取り扱いについてなど）
- 研修が負担になり、すでにボランティア活動をしている人が中心となってしまうか
- 研修ポイントを付けるなど、参加を促す
- ステップアップ希望者のみの研修とする
-
- ・今までと同じ活動者だけでなく、新しい担い手を発掘する
- 小中高生・外国籍の方などに周知

2) 検討課題

- ・対象施設のリストアップ
- ・誰から協力依頼するか
- ・アンケート内容について
- ・活動先一覧の作成
- ・ポイントの付与について
- ・ポイントカードの作成
- ・周知方法について
- ・インセンティブの負担
- ・企業の協賛について
- ・部会のメンバー募集

次回 8月4日(水) 午後6時30分～

区社会福祉協議会 3階 第1・第2会議室